

学年	ページ	開講科目
1年	37～38	歯科診療補助法(基礎知識)
1年	39～40	歯科診療補助演習Ⅰ(基本技術)
1年	41	感染予防法
2年	52～53	地域福祉保健
2年	58	口腔外科学
2年	67～68	保健指導演習Ⅱ(臨床応用)
2年	73	介護技術の基礎
3年	89	う蝕予防処置法(臨床応用)
3年	92～93	保健指導演習Ⅲ(臨床総合)
3年	95～96	歯科診療補助演習Ⅲ(臨床総合)
-	109	2022教員一覧

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-2-DHP-12				
	●									
科目名	歯科診療補助法（基礎知識）				単位認定者	花瀨 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈		試験（筆記）	80 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	1年	開講時期	前期	単位数	2 単位	評価の方法	受講態度	20 %
						授業時間数	40 時間			
				授業形態	講義	授業回数	20 回			
授業の概要	歯科衛生士が行う歯科診療補助業務の法的な変化および業務の専門性について理解する。 また、歯科診療補助のみならず歯科衛生士の活動に関わる医療安全と感染予防の基礎知識を学び実践できる能力を身につける。さらに、歯科衛生士が取り扱う歯科材料、歯科機器の種類、目的、用途ならびに歯科理工学的特性について理解する。									
到達目標	歯科診療補助及び歯科材料に関する知識を学び、その基本的実技を習熟し、臨床の場に十分対応し得る能力を修得する。									
学修者への期待等	1.欠席・欠課をしないよう意欲を持って授業に臨んで欲しい。 2.身だしなみをきちんと整え、教科書等忘れ物をしないようにして欲しい。									
回	授業計画				準備学修			担当		
1	歯科診療補助の概念／歯科診療室の基礎知識				『歯科診療補助論第2版』I 編第1章歯科診療補助の概念および第3章歯科診療における基礎知識①-歯科診療室の基礎知識を読み授業に臨むこと。（概ね60分程度）			武山 真奈美		
2	歯科材料/歯科機器の種類と特性				『歯科材料』Ⅶ執筆の序、I 編第1章歯科材料と歯科衛生士および2章歯科材料の基礎知識『歯科機器』Ⅶ執筆の序、第1章および第2章①-歯科用ユニット、④-滅菌・消毒用機器、第4章④-歯および口腔検査用機器を読み授業に臨むこと。（概ね60分程度）			武山 真奈美		
3	医療従事者としての身だしなみについて 清潔・不潔の概念について				医療従事者としての身だしなみが重要視される理由とは何か。考察すること。清潔・不潔の概念について調べてください。（概ね40分程度）			武山 真奈美 長南 真弓		
4	歯科診療所における患者対応の基本 ／共同動作 基礎演習				『歯科診療補助論第2版』I 編第3章③-共同動作を読み授業に臨むこと。（概ね60分程度）			花瀨 静 長南 真弓 三浦 悦子 穴戸敦子		
5	パキューム・スリーウェイシリンジテクニック マネキン演習				『歯科診療補助論第2版』I 編第3章③-6. パキュームテクニック、7.スリーウェイシリンジテクニックを読み授業に臨むこと。また、シラバス第4回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。（概ね40分程度）			花瀨 静 長南 真弓 三浦 悦子 穴戸敦子		
6	共同動作(患者誘導～口腔内洗浄) 相互演習(1) ／(演習手順説明／術者1人目)				『歯科診療補助論第2版』I 編第3章②-歯科診療所における受診の流れ、③-6. パキュームテクニック、7.スリーウェイシリンジテクニックを読み授業に臨むこと。また、シラバス第4、5回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。（概ね40分程度）			花瀨 静 長南 真弓 三浦 悦子 穴戸敦子		
7	共同動作(患者誘導～口腔内洗浄) 相互演習(2) ／(術者2人目、3人目／演習まとめ)				『歯科診療補助論第2版』I 編第3章②-歯科診療所における受診の流れ、③-6. パキュームテクニック、7.スリーウェイシリンジテクニックを読んで授業に臨むこと。また、シラバス第4～6回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。（概ね40分程度）			花瀨 静 長南 真弓 三浦 悦子 穴戸敦子		
8	合着材の基礎知識／基礎演習				『歯科材料』Ⅱ編第4章①-はじめに、②-合着材の種類と用途、『歯科診療補助論第2版』I 編第5章③-合着・接着の補助を読み授業に臨むこと。（概ね60分程度）			西條 佳奈 長南 真弓 三浦 悦子 穴戸 敦子		
9	合着・接着の補助(各種合着材練和演習)				『歯科診療補助論第2版』I 編第5章③-合着・接着の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第8回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。（概ね40分程度）			西條 佳奈 長南 真弓 三浦 悦子 穴戸 敦子		
10	各種印象材の基礎知識 遠隔【オンデマンド】				『歯科材料』Ⅱ編第2章印象材を読み授業に臨むこと。（概ね60分程度）			武山真奈美		

回	授業計画	準備学修	担当
11	アルジネット印象材の基礎知識／練和演習	『歯科材料』Ⅱ編第2章③-1. アルジネット印象材、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-2.アルジネット印象材による概形印象採得を読み授業に臨むこと。また、シラバス第10回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 花淵 静 三浦 悦子 穴戸 敦子
12	アルジネット印象材による概形印象採得マネキン演習	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-2.アルジネット印象材による概形印象採得を読み授業に臨むこと。また、シラバス第11回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 花淵 静 三浦 悦子 穴戸 敦子
13	アルジネット印象材による概形印象採得相互演習(1) ／(演習手順説明／術者1人目)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-2.アルジネット印象材の概形印象採得を読み授業に臨むこと。また、シラバス第11、12回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 花淵 静 三浦 悦子 穴戸 敦子
14	アルジネット印象材による概形印象採得相互演習(2) ／(術者2人目、術者3人目／演習まとめ)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-2.アルジネット印象材の概形印象採得を読み授業に臨むこと。また、シラバス第11～13回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 花淵 静 三浦 悦子 穴戸 敦子
15	模型用材料の基礎知識／各種石膏検討演習	『歯科材料』Ⅱ編第3章模型用材料、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章②-模型の作製を読み授業に臨むこと。(概ね60分程度)	長南 真弓 武山 真奈美 三浦 悦子 穴戸 敦子
16	歯科用石膏の取り扱い 基礎演習(1) ／(演習手順説明／術者1人目)	『歯科材料』Ⅱ編第3章模型用材料、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章②-模型の作製を読み授業に臨むこと。また、シラバス第15回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 武山 真奈美 三浦 悦子 穴戸 敦子
17	歯科用石膏の取り扱い 基礎演習(2) ／(術者2人目／演習まとめ)	『歯科材料』Ⅱ編第3章模型用材料、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章②-模型の作製を読み授業に臨むこと。また、シラバス第15、16回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 武山 真奈美 三浦 悦子 穴戸 敦子
18	アルジネット印象材による概形印象採得石膏模型作製 相互演習(1) ／(演習手順説明／術者1人目)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-2.アルジネット印象材の概形印象採得、②-模型の作製、『歯科材料』Ⅱ編第3章模型用材料を読み授業に臨むこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 花淵 静 武山 真奈美 三浦 悦子
19	アルジネット印象材による概形印象採得石膏模型作製 相互演習(2) ／(術者2人目)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-2.アルジネット印象材の概形印象採得、②-模型の作製、『歯科材料』Ⅱ編第3章模型用材料を読み授業に臨むこと。また、シラバス第18回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	長南 真弓 花淵 静 武山 真奈美 三浦 悦子
20	アルジネット印象材による概形印象採得石膏模型作製 相互演習(3) ／(術者3人目／演習まとめ)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-2.アルジネット印象材の概形印象採得、②-模型の作製、『歯科材料』Ⅱ編第3章模型用材料を読み授業に臨むこと。また、シラバス第18回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	長南 真弓 花淵 静 武山 真奈美 三浦 悦子
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科材料』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科機器』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社		
参考文献	授業の中で適宜紹介する。		
備考	1・2回は合同授業。10回は遠隔(オンデマンド)で実施する。3～7回、11～20回は歯科実習室、8、9回は新演習室にてクラス別に講義・演習を行う。6、7回、13、14回、16、17回は連続で演習を行う。 なお、授業の進捗状況により授業計画の順番が前後することがある。		

以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

歯科診療所で勤務経験のある教員が、歯科衛生士が取り扱う材料と機器の基礎知識と基本的技術を指導する。

科目ナンバリング
DH-2-DHP-13

学修成果	1 基礎力	2 実践力	3 人間関係力	4 生涯学習力	5 地域理解力
	●	●			

科目名	歯科診療補助演習Ⅰ（基本技術）				単位認定者	武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈		評価の方法	試験（筆記）	80 %
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	1年	開講時期	後期	単位数	2 単位		受講態度	20 %
						授業時間数	40 時間			
				授業形態	演習	授業回数	20 回			

授業の概要 「歯科診療補助法(基礎知識)」で学んだ標準予防策(スタンダードプレコーション)の実践方法を修得し、歯科診療で取り扱うさまざまな歯科材料、歯科機器の基礎知識、取り扱い上の留意点を理解した上での顎模型、マネキン演習、相互演習の3段階を経て基本技術を修得する。

到達目標 歯科診療補助及び歯科材料に関する知識を学び、その基本的実技に習熟し、臨床の場に十分対応し得る能力を修得する。

学修者への期待等
 1. 欠席・欠課をしないよう意欲を持って授業に臨んで欲しい。
 2. 身だしなみをきちんと整え、教科書等忘れ物をしないようにして欲しい。

回	授業計画	準備学修	担当
1	ワックスの基礎知識／基礎演習	『歯科材料』Ⅱ編第8章ワックスを読み授業に臨むこと。(概ね40分程度)	西條 佳奈 長南 真弓 三浦 悦子
2	仮封材の基礎知識／基礎演習	『歯科材料』Ⅱ編第6章仮封材、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章⑤-仮封・仮着の補助を読み授業に臨むこと。(概ね60分程度)	西條 佳奈 長南 真弓 三浦 悦子
3	各種仮封材の取り扱い マネキン演習(1)	『歯科材料』Ⅱ編第6章仮封材、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章⑤-仮封・仮着の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第2回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	西條 佳奈 長南 真弓 三浦 悦子
4	各種仮封材の取り扱い マネキン演習(2)	『歯科材料』Ⅱ編第6章仮封材、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章⑤-仮封・仮着の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第2、3回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	西條 佳奈 長南 真弓 三浦 悦子
5	寒天印象材の基礎知識／基礎演習	『歯科材料』Ⅱ編第2章③-2.寒天印象材、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-3.寒天印象採得の補助を読み授業に臨むこと。(概ね60分程度)	長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍
6	寒天・アルジネート連合印象採得 マネキン演習	『歯科材料』Ⅱ編第2章③-2.寒天印象材、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-3.寒天印象採得の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第5回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍
7	寒天・アルジネート連合印象採得相互演習(1) ／(演習手順説明／術者1人目)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-3.寒天印象採得の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第5、6回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍
8	寒天・アルジネート連合印象採得相互演習(2) ／(術者2人目、3人目／演習まとめ)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-3.寒天印象採得の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第5～7回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍
9	シリコーンゴム印象材の基礎知識／基礎演習	『歯科材料』Ⅱ編第2章③-3.シリコーンゴム印象材、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-4.合成ゴム質印象の補助を読み授業に臨むこと。(概ね60分程度)	長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍
10	シリコーンゴム印象材による精密印象採得 マネキン演習	『歯科材料』Ⅱ編第2章③-3.シリコーンゴム印象材、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-4.合成ゴム質印象の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第9回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍

回	授業計画	準備学修	担当
11	シリコーンゴム印象材による精密印象採得相互演習(1) ／(演習手順説明／術者1人目)	『歯科診療補助論第2版』I編第5章①-4.合成ゴム質印象の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第9、10回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍
12	シリコーンゴム印象材による精密印象採得相互演習(2) ／(術者2人目、3人目／演習まとめ)	『歯科診療補助論第2版』I編第5章①-4.合成ゴム質印象の補助を読み授業に臨むこと。また、シラバス第9～11回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍
13	ラバーダム防湿の基礎知識／基礎演習	『歯科診療補助論第2版』I編第3章⑦-ラバーダム防湿を読み授業に臨むこと。(概ね60分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 三浦 悦子
14	ラバーダム防湿 マネキン演習	『歯科診療補助論第2版』I編第3章⑦-ラバーダム防湿を読み授業に臨むこと。また、シラバス第13回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 三浦 悦子
15	ラバーダム防湿 相互演習(1) ／(演習手順説明／術者1人目)	『歯科診療補助論第2版』I編第3章⑦-ラバーダム防湿を読み授業に臨むこと。また、シラバス第13、14回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 三浦 悦子
16	ラバーダム防湿 相互演習(2) ／(術者2人目、3人目／演習まとめ)	『歯科診療補助論第2版』I編第3章⑦-ラバーダム防湿を読み授業に臨むこと。また、シラバス第13～15回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 三浦 悦子
17	暫間修復材の基礎知識／基礎演習	『歯科材料』II編第7章暫間修復材と仮着用セメントを読み授業に臨むこと。(概ね40分程度)	西條 佳奈 長南 真弓 千葉 藍
18	口腔内写真撮影の基礎知識／基礎演習	『歯科診療補助論第2版』I編第3章⑤-2.口腔内写真撮影、『歯科予防処置論・歯科保健指導論第2版』III編第2章⑧-2.写真・画像を読み授業に臨むこと。(概ね40分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 三浦 悦子 千葉 藍
19	暫間修復物(既製冠)作製演習 ／口腔内写真撮影(5枚法)相互演習(1)	『歯科材料』II編第7章暫間修復材と仮着用セメント、『歯科診療補助論第2版』I編第3章⑤-2.口腔内写真撮影、『歯科予防処置論・歯科保健指導論第2版』III編第2章⑧-2.写真・画像を読み授業に臨むこと。シラバス第17、18回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈 三浦 悦子 千葉 藍
20	暫間修復物(既製冠)作製演習 ／口腔内写真撮影(5枚法)相互演習(2)	『歯科材料』II編第7章暫間修復材と仮着用セメント、『歯科診療補助論第2版』I編第3章⑤-2.口腔内写真撮影、『歯科予防処置論・歯科保健指導論第2版』III編第2章⑧-2.写真・画像を読み授業に臨むこと。シラバス第17、18回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈 三浦 悦子 千葉 藍
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科材料』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科機器』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社		
参考文献	授業の中で適宜紹介する。		
備考	5～17回、19、20回は歯科実習室、1～4回、18回は新演習室にてクラス別に講義・演習を行う。 5、6回、7、8回、、9、10回、11、12回、15、16回は連続で演習を行う。 なお、授業の進捗状況により授業計画の順番が前後することがある。		

以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

歯科診療所で勤務経験のある教員が、歯科診療で取り扱う材料と機器について臨床の場で対応できる技術を指導する。

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-2-DHP-16				
	●	●								
科目名	感染予防法				単位認定者	佐藤 由美子 花淵 静		試験（筆記）	80 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	1年	開講時期	前期	単位数	1 単位	評価の方法	受講態度	20 %
						授業時間数	20 時間			
				授業形態	講義	授業回数	10 回			
授業の概要	歯科医療行為の多くは外科的な治療と位置づけられ、歯科医療従事者の感染リスクは低くない。加えて医療の高度化に伴う易感染性宿主の増加や進行ないし再興感染症の拡大等から、歯科医療の現場でも十分な感染予防対策をとる必要に迫られている。感染が起こる原因の理解と感染予防対策の具体的方法について学び、臨床の場で実践できる能力を修得する。									
到達目標	感染症に関わる予防法について理解し、臨床の場で実践できる能力を修得する。									
学修者への期待等	感染に対する理解は、自分自身を感染から守るだけでなく、病院あるいは診療所において、患者に感染を生じさせないことにつながっている。したがって、臨床の現場で、どこに感染の危険性が潜んでいるのか、常に感染対策に関するリスク管理が必要である。欠席しないこと。授業中は私語を慎むこと。									
回	授業計画			準備学修			担当			
1	演習①手指衛生、個人防護具着脱演習			アルコール手指消毒剤と流水下での手洗い、どちらが効果的か調べてきてください。(概ね30分程度)			花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓			
2	演習②手指衛生、個人防護具着脱演習			アルコール手指消毒剤と流水下での手洗い、どちらが効果的か調べてきてください。(概ね30分程度)			花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓			
3	感染症が起こるメカニズム			教科書を読み、感染と感染症の違い、感染を起こす要因について予習してきてください。また、感染しやすい患者(易感染患者)とはどのような患者か、調べてください。(概ね30分程度)			佐藤 由美子			
4	病院内で感染を起こす微生物について 院内感染の危険性			教科書を読み、媒介者にならないためにどのようなことを留意すべきか考えてきてください。(概ね30分程度)			佐藤 由美子			
5	スタンダードプリコーションの考え方 感染経路別予防策の考え方			教科書を読み標準予防策が必要なのは、診療のどの場面なのか調べてきてください。(概ね30分程度)			佐藤 由美子			
6	血液由来病原体による職業感染防止対策			教科書を読み針刺し防止対策の重要性を考えてきてください。また小児ウイルス性疾患に罹患したか？ワクチンを接種しているか？調べてきてください。(概ね30分程度)			佐藤 由美子			
7	滅菌と消毒			歯科診療の場面でのどのような器具の洗浄・消毒・滅菌が必要か調べてきてください。(概ね30分程度)			花淵 静			
8	医療廃棄物の取り扱い 歯科医療における感染予防対策の実践			歯科診療補助論P44～47までを読み医療廃棄物の分別方法について調べてきてください。(概ね30分程度)			花淵 静			
9	歯科医療における清潔・不潔について グループワーク①			今までの授業の復習をして来てください。また、実習先での感染対策に関する疑問などまとめてきてください。(概ね30分程度)			花淵 静 武山 真奈美			
10	歯科医療における清潔・不潔について グループワーク②			今までの授業の復習をして来てください。また、実習先での感染対策に関する疑問などまとめてきてください。(概ね30分程度)			花淵 静 武山 真奈美			
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社									
参考文献	『歯科医療における感染管理のためのCDCガイドライン』満田年宏・丸森英史監修、国際医学出版株式会社 『歯科医院の感染管理 常識非常識 Q&Aで学ぶ勤務所と実践のヒント』前田芳信監修、クインテッセンス出版株式会社									
備考	1・2回は2クラスに分かれて8階実習室で授業を行う。3～8回は合同講義。9・10回は2クラスに分かれて7階歯科演習室で授業を行う。									

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

--

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-1-DHB-15				
	●									
科目名	地域福祉保健				単位認定者	小野寺 健 大森 俊也 石河 理紗		試験（筆記）	70 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	2年	開講時期	通年	単位数	2 単位	評価の方法	受講態度	20 %
					授業形態		講義		授業回数	40 時間
								20 回		
授業の概要	それぞれの地域において人々が安心して暮らせるよう、地域住民や公私の社会福祉関係者が互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組む地域福祉の考え方を学ぶ。さらに、歯科における地域保健活動の実際についての知識を修得し、人々の福祉をいかに支援できるかを学ぶ。また、歯科保健情報の収集および分析の手段として保健統計の基礎を学ぶ。									
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々の歯と口腔の健康づくりを支援するための基礎と方策について理解する。 ・一人ひとりの生活行動が身近な地域福祉活動に結びつくものであること、また、一人ひとりが社会資源として地域福祉のネットワークに参画する必要性について理解する。 ・保健統計とは、健康増進、疾病予防、医療等人の健康に関する統計のことを指す。本科目では、保健統計の種類と意義を学修し、わが国の保健統計の変遷及び現状等について理解を深める。さらに医療の現場で得られる様々なデータは、そのままでは理解することが難しい場合も多い。そうしたデータを視覚的、数量的にまとめ、有用な情報を抽出するための方法を理解する。 									
学修者への期待等	地域福祉について、口腔の健康に及ぼす要因も含めて理解する。基本的な統計学的手法について理解する。授業終了後に重要項目をまとめた小テストを実施するので、その内容については次回までに復習することが望ましい。									
回	授業計画				準備学修			担当		
1	地域保健・公衆衛生① 生活と健康、地域社会と保健対策の基本的な考え方を学び、時代の変化に伴う地域保健活動の変化から、今日の現状を概説する。				予習として教科書のⅢ編1章①～④を読んで授業に臨むこと。			石河 理紗		
2	地域保健・公衆衛生② 健康づくり対策と地域歯科保健について説明する。				前回の復習として講義資料を再読しておくこと。 予習として教科書のⅢ編1章⑤～を読んで授業に臨むこと。			石河 理紗		
3	母子保健 母子健康手帳に記載された口腔関連質問項目や妊産婦への歯科保健指導の要点について学ぶ。また1歳6カ月児、3歳児健康診断の目的と結果によるう蝕罹患率の分類、それに応じた歯科保健指導の要点について学習する。				前回の復習として講義資料を再読しておくこと。 予習として教科書のⅢ編2章を読んで授業に臨むこと。			石河 理紗		
4	学校保健 学校保健の対象者とその意義、関係職員について学ぶ。また保健教育と保健管理の概要を理解する。学校歯科健康診断について診査の項目や記載事項、事後措置を学ぶ。				前回の復習として講義資料を再読しておくこと。 予習として教科書のⅢ編3章を読んで授業に臨むこと。			石河 理紗		
5	成人保健・高齢者保健 成人保健として生活習慣病のリスクファクターと成人期の口腔保健管理について学ぶ。また、高齢者保健として高齢者の保健対策や介護保険、地域支援事業について理解する。				前回の復習として講義資料を再読しておくこと。 予習として教科書のⅢ編4章、6章を読んで授業に臨むこと。			石河 理紗		
6	産業保健 産業保健の目的、関連法規について学び、職業性疾患の要因と歯科を含む特殊健康診断について理解する。また安全衛生管理について学習する。				前回の復習として講義資料を再読しておくこと。 予習として教科書のⅢ編5章を読んで授業に臨むこと。			石河 理紗		
7	精神保健 精神保健の定義、意義を学び、精神保健福祉行政や精神医療の現状と課題について理解する。また精神障害者の社会復帰と歯科保健の問題を考える。				前回の復習として講義資料を再読しておくこと。 予習として教科書のⅢ編7章を読んで授業に臨むこと。			石河 理紗		
8	災害時歯科保健、国際保健 日常的災害対策や災害時の保健医療について学び、災害時の歯科保健、歯科の役割について理解する。また世界的な健康水準や保健医療水準について理解し、国際協力に関わる機関やその活動について学ぶ。				前回の復習として講義資料を再読しておくこと。 予習として教科書のⅢ編8～9章を読んで授業に臨むこと。			石河 理紗		
9	まとめ これまでの授業内容について総括する				これまでの講義内容のうち、自分で理解不十分と思う部分について、教科書や講義資料を確認の上で授業に臨むこと。			石河 理紗		

回	授業計画	準備学修	担当
10	テキスト全体から地域福祉の全体像をとらえる(1) 福祉コミュニティの形成に各自が関与するという意識を高める。 『地域福祉』が社会福祉法に盛り込まれてきた背景について、少子高齢から少産多死の人口減少社会の諸相から『地域福祉』を捉える。	配布資料、スライド資料をもとに授業を進める。資料を予習してきてください(概ね20分)	大森 俊也
11	テキスト全体から地域福祉の全体像をとらえる(2) 福祉の主体 Welfare社会福祉からWell-being福祉社会への転換につながる思想、地域福祉の理念について理解を深める。	ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン、アドボカシー、ボランティアコーディネートなどの項目についてテキストを精読しておく。(概ね20分)	大森 俊也
12	地域福祉と法 地域福祉の視点と構成要素の整理する。 ①コミュニティ重視 ②政策制度 ③在宅福祉 ④住民の主体形成と参加等という4つの志向軸から地域福祉の構成要素にふれ、理解を深める。	左記の項目についてテキスト記載部分およびソーシャルサポートネットワーク、パートナーシップの項目についてテキストを精読しておく。(概ね20分)	大森 俊也
13	保健情報と保健統計、国家統計調査について	『保健情報統計学』の1～17ページを読んで授業に臨むこと。(概ね30分程度)	小野寺 健
14	地域福祉の対象について整理する。 自治体の抱える課題から地域福祉を考える。 社会福祉法による地域福祉計画、地域福祉活動計画等について実際例をもとに地域づくりのためのネットワークングについて理解を深める。	テキストの社会福祉協議会、ネットワークングをピックアップして精読しておく。(概ね20分)	大森 俊也
15	保健情報と疫学(総論、方法論)、歯科疾患の指数(数量化と指数、様々な歯科保健指標)	『保健情報統計学』の18～70ページ(とりわけ、18～33ページ)を読んで授業に臨むこと。(概ね40分程度)	小野寺 健
16	住民による福祉組織化と多職種連携による地域包括ケアシステムについて、それらを構成する要素から地域福祉の理解を深める。 地域の福祉課題解決に必要なネットワークとプロセスについて、『情報共有』、『個別化』、『総合化』や『資源開発』について考えを深める。	前4回の講義をもとに、地域福祉の必要性について脈絡を整理して、講義に臨む。(概ね20分)	大森 俊也
17	保健情報の分析手順(保健情報の収集、調査、母集団と標本抽出)	『保健情報統計学』の73～88ページを読んで授業に臨むこと。(概ね30分程度)	小野寺 健
18	保健統計の方法(データの特徴、記述統計、推定と信頼区間、保健情報の多変量解析)	『保健情報統計学』の89～113ページを読んで授業に臨むこと。(概ね30分程度)。次回授業時、保健統計に関する小テストを行う予定。(概ね1時間程度の事前学修が必要)	小野寺 健
19	地域福祉分野の全授業を振り返り、ひとり一人が担い手として福祉コミュニティの形成に関与し、また、多職種連携やパートナーシップのもとで地域福祉が展開するという理解と意識を高め、地域福祉分野の講義をまとめる。	これまで学んだ地域福祉の課題を身近なこと、自分だったらどうする?どうしたい?どうとてほしいかを整理して、講義に臨む(概ね20分)	大森 俊也
20	保健情報の分析演習(解析と検定の演習)	『保健情報統計学』の114～136ページを読んで授業に臨むこと。(概ね30分程度)	小野寺 健
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み1 保健生態学』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『よくわかる地域福祉 第5版』上野谷加代子・松端克文・山縣文治編、ミネルヴァ書房 『最新歯科衛生士教本 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み3 保健情報統計学』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社		
参考文献			
備考	1～12,14,16,19回目の授業は遠隔(オンデマンド)で実施する。小テスト課題は回収後、採点し、次回総括する。		

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

--

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-2-DHC-06				
	●									
科目名	口腔外科学				単位認定者	宮下 仁		試験（筆記）	70 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	2年	開講時期	前期	単位数	1 単位	評価の方法	受講態度	30 %
					授業形態	講義	授業時間数		30 時間	
				授業回数		15 回				
授業の概要	口腔・顎顔面領域における各種疾患及び口腔に関連した全身疾患について、基本的な知識を学習し、患者の全身状態を考慮した歯科治療を介助する上で必要な知識を理解する。また、口腔外科学診療に際して求められる知識の修得を目標とする。									
到達目標	口腔外科学の診療補助の能力を修得する。ただし各項目については、診察補助の範囲を考慮する。									
学修者への期待等	あらかじめ教科書を熟読し、質問事項を用意して授業に臨む。私語、居眠りを慎む、疑問点は積極的に質問する。配布したプリントも参考にする。									
回	授業計画				準備学修			担当		
1	総論 ウイルス疾患、消毒等に関しての内容を中心として口腔外科一般について				【事前】教科書の「I編1章 口腔外科の概要」を通読しておくこと(約30分)			宮下 仁		
2	顎・口腔領域の先天異常と発育異常 歯の異常、口腔軟組織の先天異常、唇裂・口蓋裂、顎の先天異常と変形について				【事前】教科書の「I編2章 顎・口腔領域の先天異常と発育異常」を通読しておくこと(約30分)			岩間 亮介		
3	顎・口腔領域の損傷および機能障害 歯の外傷、顎骨骨折、軟組織の損傷について				【事前】教科書の「I編3章 顎・口腔領域の損傷および機能障害」を通読しておくこと(約30分)			岩間 亮介		
4	顎・口腔領域の損傷および機能障害 顎関節疾患 顎関節症などの顎関節疾患について				【事前】教科書の「I編3章 顎・口腔領域の損傷および機能障害の顎関節疾患」を通読しておくこと(約30分)			岩間 亮介		
5	口腔粘膜の病変(1)水疱形成、紅斑およびびらん、潰瘍、白斑、色素沈着を主徴とする疾患について				【事前】教科書の「I編4章 口腔粘膜の病変」を通読しておくこと(約30分)			三浦桂一郎		
6	口腔粘膜の病変(2)血液疾患など全身疾患が口腔粘膜に症状を呈する疾患などについて				【事前】教科書の「I編4章 口腔粘膜の病変」を通読しておくこと(約30分)			三浦桂一郎		
7	顎・口腔領域の化膿性炎症疾患 歯周組織の炎症、顎骨および顎骨周囲組織の炎症について				【事前】教科書の「I編5章 顎・口腔領域の化膿性炎症疾患」を通読しておくこと(約30分)			岩間 亮介		
8	顎・口腔領域の嚢胞性疾患 顎骨内に生じる嚢胞、軟組織に生じる嚢胞について				【事前】教科書の「I編6章 顎・口腔領域の嚢胞性疾患」を通読しておくこと(約30分)			宮下 仁		
9	顎・口腔領域の腫瘍および腫瘍類似疾患(1)「前癌病変と癌・悪性腫瘍」について				【事前】教科書の「I編7章 顎・口腔領域の腫瘍および腫瘍類似疾患」を通読しておくこと(約40分)			三浦桂一郎		
10	顎・口腔領域の腫瘍および腫瘍類似疾患(2)「歯原性腫瘍と非歯原性腫瘍」「良性腫瘍」について				【事前】教科書の「I編7章 顎・口腔領域の腫瘍および腫瘍類似疾患」を通読しておくこと(約40分)			宮下 仁		
11	口腔領域の神経疾患 三叉神経痛、顔面神経麻痺について				【事前】教科書の9章 口腔領域の神経疾患」を通読しておくこと(約40分)			岩間 亮介		
12	口腔外科診療の実際(1) 口腔外科治療の流れ、診察と診断、清潔と不潔				【事前】教科書の「I編1章 基礎疾患と歯科治療、10章 口腔外科診療の実際」を通読しておくこと(約30分)			三浦桂一郎		
13	口腔外科診療の実際(2) 口腔外科小手術;口腔外科基本手技、創傷の処置				【事前】教科書の「I編1章 基礎疾患と歯科治療、10章 口腔外科診療の実際」を通読しておくこと(約30分)			三浦桂一郎		
14	口腔外科診療の実際(3) 口腔外科小手術;縫合・止血処置				【事前】教科書の「I編10章 口腔外科診療の実際」を通読しておくこと(約50分)			宮下 仁		
15	口腔外科診療の実際(4) 口腔外科小手術;抜歯術・歯根端切除術、消炎処置・膿瘍切開、小帯切除術、嚢胞・腫瘍摘出術、口腔インプラント手術について およびその合併症について				【事前】教科書の「I編10章 口腔外科診療の実際」を通読しておくこと(約50分)			宮下 仁		
教科書	『最新歯科衛生士教本 顎・口腔粘膜疾患 口腔外科・歯科麻酔』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社									
参考文献										
備考	授業は遠隔(オンデマンド)で実施する。									

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

--

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング			
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-2-DHP-08			
		●	●						
科目名	保健指導演習Ⅱ（臨床応用）			単位 認定者	大宮 由布子 花淵 静		評価の方法	試験（筆記）	80 %
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	2年	開講時期	通年			受講態度	10 %
				授業形態	演習			授業内課題	10 %
授業の概要	各ライフステージにおけるプロフェッショナルケアの目標を理解し、臨床例をとおして、対象者の問題解決に向けて対応できる能力を身につける。								
到達目標	歯科保健指導において歯科衛生士が使用するさまざまな口腔清掃用具の使用法を学ぶと共に基本的実技に習熟し、臨床の場に十分対応し得る能力を修得する。各ライフステージ別の口腔の問題点、生活背景を理解し、歯科衛生過程における指導計画の考察力を身につける								
学修者への期待等	1.欠席・欠課をしないよう意欲を持って授業に臨んで欲しい。 2.身だしなみをきちんと整え、教科書等忘れ物しないようにして欲しい。								
回	授業計画			準備学修			担当		
1	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ①妊産婦期			IV編 対象別の歯科衛生介入 1章ライフステージ に対応した歯科衛生介入①妊産婦期P304～314を 読み授業に臨んでください。(概ね30分)			花淵 静		
2	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ②新生児期・乳児期			IV編 対象別の歯科衛生介入 1章ライフステージ に対応した歯科衛生介入 ②新生児期・乳児期 P314～P324を読み授業に臨んでください。(概ね30 分)			花淵 静		
3	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ③幼児期			IV編 対象別の歯科衛生介入 1章ライフステージ に対応した歯科衛生介入③幼児期P324～P332を 読み授業に臨んでください。(概ね30分)			花淵 静		
4	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ④学齢期			IV編 対象別の歯科衛生介入 1章ライフステージ に対応した歯科衛生介入④学齢期P332～P338を 読み授業に臨んでください。(概ね30分)			花淵 静		
5	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ⑤青年期			IV編 対象別の歯科衛生介入 1章ライフステージ に対応した歯科衛生介入⑤青年期P339～P344を 読み授業に臨んでください。(概ね30分)			花淵 静		
6	【遠隔(オンデマンド)】 学校保健(小学校)における歯科小集団保健指導法			IV編 1章-④学齢期の食生活指導P337を復習して おくこと。V編2章学校(小学校)における歯科保健 指導についてP401～P406を読み授業に臨んで下 さい。			花淵 静		
7	小集団歯科保健指導法(発声・話法)検討演習① (プレゼンテーション演習)			シラバス6回目にプリントを配布しますので、発声・ 話法練習をしてから授業に臨んで下さい。(概ね30 分程度)			花淵 静		
8	小集団歯科保健指導法(発声・話法)検討演習② (プレゼンテーション演習)			シラバス6回目にプリントを配布しますので、発声・ 話法練習をしてから授業に臨んで下さい。(概ね30 分程度)			花淵 静		
9	オーレリーPCR判定相互演習(1) (演習手順説明/術者 1人目)			保健指導演習Ⅰで行った同項目の演習記録プリ ントを読み演習に臨んで下さい。(概ね30分程度)			花淵 静 千葉 藍 宍戸 敦子		
10	オーレリーPCR判定相互演習(2) (術者2人目、3人目/ 演習まとめ)			保健指導演習Ⅰで行った同項目の演習記録プリ ントを読み演習に臨んで下さい。(概ね30分程度)			花淵 静 千葉 藍 宍戸 敦子		
11	歯面研磨・歯面清掃(PTCとPMTC)エバチップ操作相 互演習 (1) / (演習手順説明/術者1人目)			「歯科予防処置・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章②歯 面研磨・歯面清掃(PTC)を読んで授業に臨んでく ださい。(概ね20分程度)			花淵 静 千葉 藍 宍戸 敦子		
12	歯面研磨・歯面清掃(PTCとPMTC)エバチップ操作相 互演習 (2) / (術者2人目、3人目/演習まとめ)			「歯科予防処置・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章②歯 面研磨・歯面清掃(PTC)およびシラバス11回目 の授業資料を読んで授業に臨んでください。(概ね20 分程度)			花淵 静 千葉 藍 宍戸 敦子		
13	PMTC相互演習(歯垢染色剤2度染めによるPMTC技 術検討演習)①(演習手順説明/術者1人目/手技評 価)			保健指導演習ⅠのPMTC基礎演習にて配布され たプリントを読み演習に臨んでください。(概ね30分 程度)			花淵 静 千葉 藍 宍戸 敦子		
14	PMTC相互演習(歯垢染色剤2度染めによるPMTC技 術検討演習)②(術者2人目/手技評価)			保健指導演習ⅠのPMTC基礎演習にて配布され たプリントを読み演習に臨んでください。(概ね30分 程度)			花淵 静 千葉 藍 宍戸 敦子		
15	PMTC相互演習(歯垢染色剤2度染めによるPMTC技 術検討演習)③(術者3人目/手技評価/演習まとめ)			保健指導演習ⅠのPMTC基礎演習にて配布され たプリントを読み演習に臨んでください。(概ね30分 程度)			花淵 静 千葉 藍 宍戸 敦子		

回	授業計画	準備学修	担当
16	ブラッシング指導モデル演習 (各症例別ブラッシング指導ポイントを知る)	Ⅲ編 4章歯科衛生介入としての歯科保健指導 P268～P280①口腔衛生管理に関わる指導を復習し授業に臨んでください。(概ね20分程度)	大宮由布子
17	ブラッシング指導演習(磨き残し部位に対するブラッシング法 ワンポイント指導)～術者磨き、フロッシング相互演習①～ (演習手順説明/術者1人目/手技評価)	術者の手順、留意事項、患者説明のポイントを理解し演習に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
18	ブラッシング指導演習(磨き残し部位に対するブラッシング法 ワンポイント指導)～術者磨き、フロッシング相互演習②～ (術者2人目/手技評価)	術者の手順、留意事項、患者説明のポイントを理解し演習に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
19	ブラッシング指導演習(磨き残し部位に対するブラッシング法 ワンポイント指導)～術者磨き、フロッシング相互演習③～ (術者3人目/手技評価/演習まとめ)	術者の手順、留意事項、患者説明のポイントを理解し演習に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
20	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ⑥成人期	Ⅳ編 対象別の歯科衛生介入 1章ライフステージに対応した歯科衛生介入⑥成人期P350～359を読んで授業に臨んでください。(概ね30分)	大宮由布子
21	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ⑦老年期	Ⅳ編 対象別の歯科衛生介入 1章ライフステージに対応した歯科衛生介入⑦老年期P360～371を読んで授業に臨んでください。(概ね30分)	大宮由布子
22	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ⑧要介護高齢者	Ⅳ編 対象別の歯科衛生介入 2章配慮を要する者への歯科衛生介入①要介護高齢者P375～P382を読んで授業に臨んでください。(概ね30分)	大宮由布子
23	【遠隔(オンデマンド)】 ライフステージにおける歯科衛生介入 ⑨障害児者	Ⅳ編 対象別の歯科衛生介入 2章配慮を要する者への歯科衛生介入②障害児者P382～P387を読んで授業に臨んでください。(概ね30分)	大宮由布子
24	口腔健康管理 口腔衛生管理 講義 (口腔衛生評価、口腔衛生に関する指導) 口腔衛生状態の指数(OHI、OHI-S、PHP、PDI)	Ⅲ編 2章歯科衛生アセスメントとしての情報収集と情報整理P156～P160 ⑧分析のためのデータを読み授業に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮由布子
25	口腔衛生管理 口腔衛生状態の指数 (OHI、OHI-S、PHP、PDI) 相互演習①	前時の授業内容を確認し、術者手順、留意事項を理解し、演習に臨んでください。	大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
26	口腔衛生管理 口腔衛生状態の指数 (OHI、OHI-S、PHP、PDI) 相互演習②		大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
27	口腔衛生管理 口腔衛生状態の指数 (OHI、OHI-S、PHP、PDI) 相互演習③		大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
28	口腔健康管理 相互演習① 業務記録の書き方 (口腔衛生管理 EPP PMTC 術者1人目)	術者の手順、留意事項を理解し演習に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
29	口腔健康管理 相互演習② (口腔衛生管理 EPP PMTC 術者2人目)	術者の手順、留意事項を理解し演習に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
30	口腔健康管理 相互演習③ (口腔衛生管理 EPP PMTC 術者3人目)	術者の手順、留意事項を理解し演習に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮由布子 千葉 藍 宍戸 敦子
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科機器』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 高齢者歯科』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 障害者歯科』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社		
参考文献	『新歯科衛生士教本 歯科保健指導』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『歯科衛生士のための齶蝕予防処置法』中垣晴男ほか編著、医歯薬出版株式会社		
備考	前期:シラバス1～6、20～23回目は遠隔(オンデマンドによる)講義、7・8回目のみクラス別教室での演習、9～15回目は、クラス別で歯科実習室にて講義・演習を行う。後期:シラバス16～19回目、24回目は合同講義、25～30回目はクラス別で歯科実習室にて講義・演習、20～23回目は遠隔(オンデマンドによる)講義を行う。		

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

歯科診療所で勤務経験のある教員が、各ライフステージにおけるプロフェッショナルケアの目的と使用器具の基本技術を指導する。

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-2-DHP-19				
	●	●								
科目名	介護技術の基礎				単位認定者	桑田 恵美子 東海林 美幸		試験（筆記）	70 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	2年	開講時期	前期	単位数	1 単位	評価の方法	授業内課題	30 %
				授業形態	講義	授業時間数	30 時間			
						授業回数	15 回			
授業の概要	介護福祉における基礎知識を理解し、高齢者の口腔機能の保持増進へ向けて、その支援に役立つ考え方を理解する。また、臨床の場において対応できる基礎的介護技術を習得する。介護の基本的な考え方や理念を理解し、介護の対象者の特徴を理解するとともに生活支援の考え方を学ぶ。また、自立支援を基にした支援技術を体験する。									
到達目標	1.介護福祉における基礎知識を説明できる 2.介護の対象者の特徴を理解し、生活支援の考え方と関連づけて説明できる 3.自立支援を基にした支援技術（衣服の着脱支援、移動の支援、食事支援）が体験できる									
学修者への期待等	<ul style="list-style-type: none"> “なぜ”の疑問を持ちながら授業に臨み、介護福祉における基礎知識を理解して、その支援に役立つ考え方を学んでほしい。 今後、生活や仕事上で高齢者・障害者と関わる上での基本姿勢を学んでほしい。 									
回	授業計画				準備学修			担当		
1	介護の基本となるもの（介護の目的、機能、変遷・介護保険）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			桑田恵美子		
2	介護の対象の理解（高齢者、要介護者、障害者）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			桑田恵美子		
3	介護の場の理解（地域包括ケアシステム、施設・在宅）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			桑田恵美子		
4	介護に必要な視点				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			東海林美幸		
5	共に働く人々との連携				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			桑田恵美子		
6	利用者の状態に応じた介護（寝たきり）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			桑田恵美子		
7	利用者の状態に応じた介護（認知症）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			桑田恵美子		
8	利用者の状態に応じた介護（視覚・聴覚障害）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			東海林美幸		
9	利用者の状態に応じた介護（看取り）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			桑田恵美子		
10	利用者の状態に応じた介護（緊急時）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			東海林美幸		
11	生活支援の介護（動作への援助）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			東海林美幸		
12	生活支援の介護（食事介助・衣類の着脱）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			東海林美幸		
13	【演習】生活支援の介護④ 衣服の着脱支援				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			東海林美幸 桑田恵美子		
14	【演習】生活支援の介護② 移動の支援（車椅子・歩行介助）				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			東海林美幸 桑田恵美子		
15	【演習】生活支援の介護③ 食事支援				【事後】授業内での学びをまとめる（概ね30分）			東海林美幸 桑田恵美子		
教科書	『イラストで理解する 初めての介護—心と技術—』川島みどり編、中央法規出版株式会社									
参考文献	適宜、参考資料を配布する。									
備考	<ul style="list-style-type: none"> 授業1回～12回は遠隔授業とします。 授業内課題とは、授業での学びをまとめLMSに提出することである。授業内課題は、次回の授業でフィードバックします。 *13～15回目の演習時は、実習着・スニーカー(上履き)を準備して下さい。 									
※以下は該当者のみ記載する。										
実務経験を有する教員による授業科目（実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性）										

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング			
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-2-DHP-04			
		●	●	●	●				
科目名	う蝕予防処置法（臨床応用）				単位 認定者	鷲尾 純平 眞柳 みゆき		試験（筆記）	80 %
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	3年	開講時期	前期	単位数	1 単位		受講態度
				授業形態	演習	授業時間数	20 時間		
						授業回数	10 回		
授業の概要	「歯科予防処置法」「う蝕予防処置法（臨床基礎）」で学んだ、う蝕予防法の基本的知識・技術をもとに、フッ化物の応用法と小窩裂溝処置法の手技を修得する。また、歯と口腔の健康を維持・増進のために継続的なメンテナンスの必要性を理解し、う蝕予防プログラムの実践の手技を修得する。								
到達目標	これまで「う蝕予防処置法（臨床基礎）」にて学んだ基本的な知識を踏まえて、様々なう蝕予防方法について演習を通じて、さらに理解を深めるとともに、その手技を身に着ける。また、個人に合わせたう蝕予防プログラムの立案までのプロセスを理解し、実践する能力を身に着ける。								
学修者への 期待等	①実習では身だしなみを整え、意欲的にのぞむこと。 ②提出物は、期日を守って提出すること。								
回	授業計画				準備学修			担当	
1	【遠隔(オンデマンド)】 小窩裂溝填塞法とは？(合同講義)				テキストの該当部分を通読し、自分なりの不明点や疑問点を抽出しておくこと。			眞柳みゆき	
2	小窩裂溝填塞法 演習 模型演習（クラス別演習）				前回までの講義をよく復習したうえで、演習に臨むこと。			眞柳みゆき 伊藤 恵美 西條 佳奈	
3	フッ化物の応用(高濃度フッ化物塗布の方法・効果、フッ化ジアンミン銀塗布法)				教本「科衛生士のための齶蝕予防処置法」第3章、第4章、第5章を読んで授業に臨むこと。(概ね45分程度)			伊藤 恵美 西條 佳奈	
4	小窩裂溝填塞法及びフッ化物歯面塗布法 相互演習①(クラス別演習)				前回までの講義をよく復習したうえで、演習に臨むこと。(概ね30分程度)			伊藤 恵美 西條 佳奈	
5	小窩裂溝填塞法及びフッ化物歯面塗布法 相互演習②(クラス別演習)				前回の演習を振り返ったうえで、演習に臨むこと。(概ね30分程度)			伊藤 恵美 西條 佳奈	
6	小窩裂溝填塞法及びフッ化物歯面塗布法 相互演習③(クラス別演習)				前回の演習を振り返ったうえで、演習に臨むこと。(概ね30分程度)			伊藤 恵美 西條 佳奈	
7	小窩裂溝填塞法及びフッ化物歯面塗布法 相互演習④(クラス別演習)				前回の演習を振り返ったうえで、演習に臨むこと。(概ね30分程度)			伊藤 恵美 西條 佳奈	
8	【遠隔(オンデマンド)】 う蝕予防プログラムの立案（基本）（合同講義）				事前の指示に沿って、予習を行ったうえで、講義に臨むことが望ましい。			鷲尾 純平	
9	【遠隔(オンデマンド)】 う蝕予防プログラムの立案（アドバンス）（合同講義）				事前の指示に沿って、予習を行ったうえで、講義に臨むことが望ましい。			鷲尾 純平	
10	【遠隔(オンデマンド)】 まとめ・総復習				事前の指示に沿って、予習を行ったうえで、講義に臨むことが望ましい。			鷲尾 純平	
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『歯科衛生士のための齶蝕予防処置法』中垣晴男ほか著、医歯薬出版株式会社								
参考文献	『最新歯科衛生士教本 歯周病学』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み1 保健生態学』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社								
備考	①8～10回は遠隔(オンデマンド)、2～7回は2クラスに分かれて演習を行う。								

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

--

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-2-DHP-09				
		●	●	●	●					
科目名	保健指導演習Ⅲ（臨床総合）				単位 認定者	大宮 由布子		試験（筆記）	80 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	3年	開講時期	通年	単位数	2 単位	評価の方法	受講態度	10 %
						授業時間数	60 時間		授業内課題	10 %
				授業形態	演習	授業回数	30 回			
授業の概要	「保健指導論」、「保健指導演習Ⅰ（臨床基礎）」、「保健指導演習Ⅱ（臨床応用）」を通して学んだ内容について、歯科衛生過程を用いて、実践する能力を身につける。									
到達目標	①各症例または事例における問題発見、解決方法を選択できる能力と口腔健康管理方法の知識、技術、態度を修得する。 ②歯科衛生過程に基づいた情報収集、ケア計画立案を行い、対象者に合わせた介入ができる。 ③計画内容および介入について評価・検討ができる。 ④口腔清掃指導の意義を理解し、継続した歯科衛生介入ができる。									
学修者への期待等	欠席せずに意欲を持って臨み、予習・復習をしっかりと行い受講して欲しい。									
回	授業計画				準備学修			担当		
1	歯科衛生過程の進め方				歯科予防処置・歯科保健指導論教科書Ⅲ編1章P98～118を読んで授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子		
2	歯科衛生過程の展開 目的・実施方法				歯科予防処置・歯科保健指導論教科書Ⅲ編2章P118～125、P131～169を読んで授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子 千葉 藍		
3	口腔衛生管理 相互演習①（EPP、歯垢染色、TBI、PTC）				Ⅲ編 2章歯科衛生アセスメントとしての情報収集と情報整理P156～P160 ⑧分析のためのデータを読み授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子 千葉 藍		
4	口腔衛生管理 相互演習②（EPP、歯垢染色、TBI、PTC）							大宮 由布子 千葉 藍		
5	1・3年生合同演習① 歯科衛生過程演習Ⅰ（口腔内写真撮影、歯周ポケット測定、歯垢染色、TBI、PMTC）※PCR、OHI、OHI-S、PDI、PHP）				前時授業内容を復習し、授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子 伊藤 恵美 花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈		
6	1・3年生合同演習② 歯科衛生過程演習Ⅰ（口腔内写真撮影、歯周ポケット測定、歯垢染色、TBI、PMTC）※PCR、OHI、OHI-S、PDI、PHP）				前時授業内容を復習し、授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子 伊藤 恵美 花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈		
7	1・3年生合同演習③ 歯科衛生過程演習Ⅰ（口腔内写真撮影、歯周ポケット測定、歯垢染色、TBI、PMTC）※PCR、OHI、OHI-S、PDI、PHP）				前時授業内容を復習し、授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子 伊藤 恵美 花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈		
8	1・3年生合同演習④ 歯科衛生過程演習Ⅰ（口腔内写真撮影、歯周ポケット測定、歯垢染色、TBI、PMTC）※PCR、OHI、OHI-S、PDI、PHP）				対象者の口腔清掃に関する問題点と改善点を考察し、その結果を実習記録にまとめてください。（概ね30分程度）			大宮 由布子		
9	口腔衛生管理 歯磨剤の薬効成分 ①う蝕予防 ※ライオン				歯科予防処置・歯科保健指導論教科書P264～P269を読んで授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子		
10	口腔衛生管理 歯磨剤の薬効成分 ②歯周病予防 ※ライオン				歯科予防処置・歯科保健指導論教科書P264～P269を読んで授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子		
11	口腔衛生管理 口腔清掃補助用具について（粘膜ブラシ、スポンジブラシ、舌ブラシ、義歯用ブラシ、口腔ケア用具）				歯科予防処置・歯科保健指導論教科書P278～P282を読んで授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子 千葉 藍		
12	口腔衛生管理 口腔清掃補助用具検討演習（粘膜ブラシ、スポンジブラシ、舌ブラシ、義歯用ブラシ、口腔ケア用具）				歯科予防処置・歯科保健指導論教科書P278～P282を読んで授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子 千葉 藍		
13	口腔健康管理 口腔機能管理に関わる指導				歯科予防処置・歯科保健指導論教科書P285～P289を読んで授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子		
14	訪問口腔衛生指導 相互演習① 1人目、2人目（中央本館 介護実習室にて演習）				高齢者教科書Ⅳ編 3章 要介護高齢者への口腔ケア P138～151を復習して授業に臨んで下さい。（概ね30分程度）			大宮 由布子 千葉 藍 宍戸 敦子		
15	訪問口腔衛生指導 相互演習② 3人目、4人目（中央本館 介護実習室にて演習）				高齢者教科書Ⅳ編 3章 要介護高齢者への口腔ケア P138～151を復習して授業に臨んで下さい。（概ね30分程度）			大宮 由布子 千葉 藍 宍戸 敦子		
16	口腔健康管理 生活習慣の指導 ①非感染性疾患				歯科予防処置・歯科保健指導論教科書P289～P293を読んで授業に臨んでください。（概ね30分程度）			大宮 由布子		

回	授業計画	準備学修	担当
17	口腔健康管理 生活習慣の指導 ②喫煙者に対する指導	歯科予防処置・歯科保健指導論教科書P293～P301を読んで授業に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮 由布子
18	口腔健康管理 相互実習③ (EPP、歯垢染色、TBI、PMTC)	Ⅲ編 2章歯科衛生アセスメントとしての情報収集と情報整理P156～P160 ⑧分析のためのデータを読み授業に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮 由布子 千葉 藍
19	口腔健康管理 相互実習④ (EPP、歯垢染色、TBI、PMTC)	Ⅲ編 2章歯科衛生アセスメントとしての情報収集と情報整理P156～P160 ⑧分析のためのデータを読み授業に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮 由布子 千葉 藍
20	1・3年生合同演習① 歯科衛生過程演習Ⅱ(口腔内写真撮影、歯周ポケット測定、歯垢染色、TBI、PMTC)	シラバス8回目です。まとめた内容および検討した実施計画を確認して授業に臨んで下さい。(概ね40分程度)	大宮 由布子 伊藤 恵美 花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈
21	1・3年生合同演習② 歯科衛生過程演習Ⅱ(口腔内写真撮影、歯周ポケット測定、歯垢染色、TBI、PMTC)	シラバス8回目です。まとめた内容および検討した実施計画を確認して授業に臨んで下さい。(概ね40分程度)	大宮 由布子 伊藤 恵美 花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈
22	1・3年生合同演習③ 歯科衛生過程演習Ⅱ(口腔内写真撮影、歯周ポケット測定、歯垢染色、TBI、PMTC)	シラバス8回目です。まとめた内容および検討した実施計画を確認して授業に臨んで下さい。(概ね40分程度)	大宮 由布子 伊藤 恵美 花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈
23	歯科衛生過程演習Ⅱ (実施内容のまとめ)	対象者の口腔清掃に関する問題点と改善点を考察し、その結果を実習記録等にまとめてください。(概ね30分程度)	大宮 由布子 伊藤 明日香
24	1・3年生合同演習 歯科衛生過程演習 報告①	演習Ⅰ、Ⅱで実施内容をまとめ報告できるように準備をして授業に臨んでください。(概ね40分程度)	大宮 由布子 伊藤 恵美 花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈
25	1・3年生合同演習 歯科衛生過程演習 報告②	演習Ⅰ、Ⅱで実施内容をまとめ報告できるように準備をして授業に臨んでください。(概ね40分程度)	大宮 由布子 伊藤 恵美 花淵 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條 佳奈
26	地域歯科保健活動 事業所、保健所、市町村保健センター	歯科予防処置・歯科保健指導論教科書P406～P412を読んで授業に臨んでください。(概ね30分程度)	大宮 由布子
27	地域歯科保健活動 災害時の歯科保健 大規模災害時の保健医療対策	保健生態学教科書P230～231 Ⅲ編1章 4健康危機管理 P317～324 8章 災害時の歯科保健を読んで授業に臨んで下さい。(概ね40分程度)	大宮 由布子 阿部 夕 千葉 藍
28	地域保健活動 災害時の歯科保健 グループワーク	保健生態学教科書P230～231 Ⅲ編1章 4健康危機管理 P317～324 8章 災害時の歯科保健を読んで授業に臨んで下さい。(概ね40分程度)	大宮 由布子 阿部 夕 千葉 藍
29	地域保健活動 集団指導 プレゼンテーション①	各自、プレゼンテーション内容について準備をしてきて下さい。(概ね60分程度)	大宮 由布子 千葉 藍
30	地域保健活動 集団指導 プレゼンテーション②	各自、プレゼンテーション内容について準備をしてきて下さい。(概ね60分程度)	大宮 由布子 千葉 藍
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 咀嚼障害・咬合異常2 歯科矯正』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 高齢者歯科』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 障害者歯科』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み1 保健生態学』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社		
参考文献	『最新歯科衛生士教本 口腔保健管理』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯周疾患 歯周治療』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『健康寿命の延伸をめざした 口腔機能への気づきと支援 ライフステージごとの機能を守り育てる』(公財)ライオン歯科衛生研究所編、医歯薬出版株式会社 『歯科衛生ケアプロセス実践ガイド』佐藤陽子・齋藤淳編著、医歯薬出版株式会社 『よくわかる歯科衛生過程』全国歯科衛生士教育協議会ほか編、医歯薬出版株式会社 『歯科衛生士のための禁煙支援ガイドブック』尾崎哲則・埴岡隆編著、医歯薬出版株式会社		
備考	シラバス1, 2, 9, 10, 13, 16, 17, 23～30は教室にて合同講義および演習。3. 4. 5～7, 8, 11, 12, 14, 15, 18～22はクラス別実習室にて演習。		

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

歯科診療所で勤務実績のある教員が、各症例に対して具体的な口腔衛生管理および口腔機能管理について実践的技術を指導する。

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	DH-2-DHP-15				
	●	●	●	●	●					
科目名	歯科診療補助演習Ⅲ（臨床総合）				単位認定者	花瀨 静 武山 真奈美 長南 真弓 西條一佳奈		試験（筆記）	80 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	歯科衛生学科	必修	3年	開講時期	通年	単位数	2 単位	評価の方法	受講態度	20 %
				授業形態	演習	授業時間数	40 時間			
						授業回数	20 回			
授業の概要	歯科衛生士が歯科臨床現場で求められる個々の知識や技能を高めるため、小児から高齢者までの各年齢での設定、患者の全身疾患の種類の設定、さらには臨床歯科医学に相当するさまざまな歯科治療の設定をした模擬患者症例に対して、その患者中心とした歯科診療の展開を具体的にマネジメントできる応用力を身につける。									
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 臨床の場に対応できる基本技術から応用技術までを修得する。 各治療内容における必要器材セッティングの基礎的知識及び技術を学ぶ。 									
学修者への期待等	欠席せずに意欲を持って臨み、予習・復習をしっかりと行ってほしい。									
回	授業計画				準備学修			担当		
1	接着性レジンセメントの基礎知識／基礎演習				『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章③-合着・接着の補助、『歯科材料』Ⅱ編第4章③-接着性レジンセメントの種類と用途を読み授業に臨むこと。（概ね40分程度）			武山 真奈美 長南 真弓		
2	MMA系レジンセメントによる暫間固定マネキン演習／各種歯周バック材料の取り扱い演習				『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章-③合着・接着の補助、『歯科材料』Ⅱ編第4章③-接着性レジンセメントの種類と用途、『歯周病学第2版』Ⅲ編1章⑤-3.歯周バックの取扱いを読み授業に臨むこと。また、シラバス第1回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。（概ね40分程度）			武山 真奈美 長南 真弓		
3	歯科矯正治療時の診療補助について基礎知識（使用器材の名称と用途）				『歯科矯正』Ⅰ編6章矯正装置の内容を読み授業に臨むこと。（概ね60分程度）			武山 真奈美 長南 真弓 千葉 藍		
4	歯科矯正治療時の診療補助について器材の取り扱い演習（ブラケット装着方法）				『歯科矯正』Ⅲ編2章矯正歯科診療時の業務の内容を読み授業に臨むこと。また、シラバス第3回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。（概ね40分程度）			武山 真奈美 長南 真弓 千葉 藍		
5	歯科矯正治療時の診療補助について器材の取り扱い演習（ブラケット撤去方法）				『歯科矯正』Ⅰ編6章矯正装置、Ⅲ編2章矯正歯科診療時の業務の内容を読み授業に臨むこと。また、シラバス第3、4回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。（概ね40分程度）			武山 真奈美 長南 真弓 千葉 藍		
6	暫間被覆物（印象法）作製演習／口腔内写真撮影 相互演習（1）				2グループ交代で実習するため、該当実習前に各自『歯科材料』Ⅱ編第7章暫間修復材と仮着用セメント、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第3章⑤-2.口腔内写真撮影、『歯科予防処置論・歯科保健指導論第2版』Ⅲ編第2章⑧-2.写真・画像を読み授業に臨むこと。（概ね30分程度）			武山 真奈美 長南 真弓 千葉 藍 北村 麻衣		
7	暫間被覆物（印象法）作製演習／口腔内写真撮影 相互演習（2）				2グループ交代で実習するため、該当実習前に各自『歯科材料』Ⅱ編第7章暫間修復材と仮着用セメント、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第3章⑤-2.口腔内写真撮影、『歯科予防処置論・歯科保健指導論第2版』Ⅲ編第2章⑧-2.写真・画像を読み授業に臨むこと。（概ね30分程度）			武山 真奈美 長南 真弓 千葉 藍 北村 麻衣		
8	口腔外科・小手術における器材の取り扱い／無菌操作・滅菌ガウンの着脱演習（1）				『顎・口腔粘膜疾患 口腔外科・歯科麻酔』Ⅲ編第2章⑬-縫合処置時の業務を読み授業に臨むこと。（概ね30分程度）			花瀨 静 長南 真弓		
9	口腔外科・小手術における器材の取り扱い／無菌操作・滅菌ガウンの着脱演習（2）				『顎・口腔粘膜疾患 口腔外科・歯科麻酔』Ⅲ編第2章⑬-縫合処置時の業務を読み授業に臨むこと。また、シラバス第8回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。（概ね30分程度）			花瀨 静 長南 真弓		
10	訪問歯科診療時の診療補助について 基礎知識				『歯科診療補助論第2版』Ⅱ編3章歯科訪問診療における対応を読み授業に臨むこと。（概ね60分程度）			長南 真弓 武山 真奈美		

回	授業計画	準備学修	担当
11	訪問歯科診療時の診療補助について 症例検討	『歯科診療補助論第2版』Ⅱ編3章歯科訪問診療における対応を読み授業に臨むこと。また、シラバス第10回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね40分程度)	長南 真弓 武山 真奈美
12	アルジネート印象材による概形印象採得 ／個人トレー作製のための予備模型作製演習(1) (演習手順説明／術者1人目)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章-②模型の作製、『歯科材料』第3章模型用材料、『咀嚼障害・咬合異常1 歯科補綴』第6章-補綴歯科治療における歯科技工を読み授業に臨むこと。(概ね30分程度)	花淵 静 長南 真弓 千葉 藍
13	アルジネート印象材による概形印象採得 ／個人トレー作製のための予備模型作製演習(2) (術者2人目、術者3人目)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章-②模型の作製、『歯科材料』第3章模型用材料、『咀嚼障害・咬合異常1 歯科補綴』第6章-補綴歯科治療における歯科技工を読み授業に臨むこと。シラバス第12回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	花淵 静 長南 真弓 千葉 藍
14	個人トレー作製演習	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章-②模型の作製、『歯科材料』第3章模型用材料、『咀嚼障害・咬合異常1 歯科補綴』第6章-補綴歯科治療における歯科技工を読み授業に臨むこと。シラバス第12回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	花淵 静 長南 真弓 千葉 藍
15	シリコーンゴム印象材による各種精密印象採得 相互演習(1)／(演習手順説明／術者1人目)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章①-4.合成ゴム質印象の補助を読み授業に臨むこと。(概ね30分程度)	花淵 静 長南 真弓 千葉 藍
16	シリコーンゴム印象材による各種精密印象採得 相互演習(2)／(術者2人目、術者3人目／演習まとめ)	『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編5章①-4.合成ゴム質印象の補助を読み授業に臨むこと。シラバス第15回の実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	花淵 静 長南 真弓 千葉 藍
17	歯間分離法および成形歯冠修復材 マネキン演習	『歯の硬組織・歯髄疾患 保存修復・歯内療法』Ⅱ編4章②-3.保存修復時の補助手技、『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編4章①-2.保存修復時の例と診療補助の流れ読み授業に臨むこと。(概ね40分程度)	花淵 静 長南 真弓
18	寒天・アルジネート連合印象採得(ブリッジ印象) ／口腔内写真撮影(12枚法)相互演習(1) ／(演習手順説明／術者1人目)	3グループ交代で実習するため、該当実習前に各自『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-3.寒天印象採得の補助、Ⅰ編第3章⑤-2.口腔内写真撮影を読み授業に臨むこと。(概ね30分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 千葉 藍 北村 麻衣
19	寒天・アルジネート連合印象採得(ブリッジ印象) ／口腔内写真撮影(12枚法)相互演習(2) ／(術者2人目)	3グループ交代で実習するため、該当実習前に各自『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-3.寒天印象採得の補助、Ⅰ編第3章⑤-2.口腔内写真撮影を読み授業に臨むこと。また、シラバス第18回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 千葉 藍 北村 麻衣
20	寒天・アルジネート連合印象採得(ブリッジ印象) ／口腔内写真撮影(12枚法)相互演習(3) ／(術者3人目／演習まとめ)	3グループ交代で実習するため、該当実習前に各自『歯科診療補助論第2版』Ⅰ編第5章①-3.寒天印象採得の補助、Ⅰ編第3章⑤-2.口腔内写真撮影を読み授業に臨むこと。また、シラバス第18回の授業資料および実習記録を確認しておくこと。(概ね30分程度)	武山 真奈美 長南 真弓 千葉 藍 北村 麻衣
教科書	『最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科材料』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科機器』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 顎・口腔粘膜疾患 口腔外科・歯科麻酔』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 咀嚼障害・咬合異常1 歯科補綴第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯の硬組織・歯髄疾患 保存修復・歯内療法』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 歯周病学第2版』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 小児歯科』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社 『最新歯科衛生士教本 咀嚼障害・咬合異常2 歯科矯正』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版株式会社		
参考文献	授業の中で適宜紹介する。		
備考	10、11回は合同講義、6～9、12～20回は歯科実習室、1～5回は新演習室にてクラス別に講義・演習を行う。 3、4回、6、7回、12、13回、15、16回、18、19回は連続で演習を行う。 なお、授業の進捗状況により順番が前後することがある。		

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

歯科診療所で勤務経験のある教員が、器材の安全な取り扱いと診療に応じた患者対応について指導する。

歯科衛生学科 教員一覧

	職位	氏名	研究室	電話番号	E-mail
1	教授 (学科長)	おのでら けん 小野寺 健	共同 研究室	022-217-0277	k_onodera@seiyogakuin.ac.jp
2	教授	いとう えみ 伊藤 恵美			e_itou@seiyogakuin.ac.jp
3	講師	おおみや ゆうこ 大宮 由布子			y_oomiya@seiyogakuin.ac.jp
4	講師	はなぶち しずか 花渕 静			s_hanabuchi@seiyogakuin.ac.jp
5	助教	たけやま まなみ 武山 真奈美			m_takeyama@seiyogakuin.ac.jp
6	助教	ちょうなん まゆみ 長南 真弓			m_chounan@seiyogakuin.ac.jp
7	助教	さいじょう かな 西條 佳奈			k_saijou@seiyogakuin.ac.jp
8	助手	いとう あすか 伊藤 明日香			a_itou@seiyogakuin.ac.jp
9	助手	おおoura はるか 大浦 晴香			hk_oura@seiyogakuin.ac.jp